

議会だより しずし /

編集・発行/酒々井町議会

〒285-8510 千葉県印旛郡酒々井町中央台4-11 ☎043-496-1171 (代表)



No.204

令和4(2022)年8月1日発行



ポンプ車の部：第2分団 (上岩橋地区)



小型ポンプの部：第8分団 (中川地区)



写真/町の代表分団として日頃の訓練成果を披露
7月3日 第42回千葉県消防協会印旛支部消防操法大会



酒々井町議会

議会HPは
こちらから
Check!

6月
定例会

条例改正や補正予算などの議案審議等 P 2 ~ P 6

委員会・本会議での審議結果 P 7 ~ P 9

一般質問 議員10名が町政を問う P 10 ~ P 15

6月議会
定例会

げんき館は指定管理で運営開始



指定管理で運営が開始される交流拠点施設「げんき館」

6月定例会概要

6月定例会は、6月1日から6月10日までの10日間の会期で開催され、町長から提案された議案9件と報告4件、請願2件及び議員から提案された発議案2件について、それぞれ審議を行いました。審議の結果、議案等はいずれも原案のとおり承認・可決・採択しました。

また、町長から「災害時相互応援協定の締結について」や「第2次町男女共同参画計画の策定について」など4件と、教育長から「青少年交流の家に係る提訴の経過報告について」の行政報告が行われました。

一般質問は、10名の議員が2日間にわたり行い、地域振興や防災対策など町政全般について質問しました。

議案審議

6月定例会で審議された議案の中から注目議案をご紹介します。

(審議の結果は8頁〜9頁に掲載)

議案第6号

一般会計予算を

増額補正

緊急を要する経費など、歳入歳出それぞれ1億6088万5千円を増額し、補正後の予算総額を6億717万1千円とするもの。

賛成多数により可決

一般会計補正予算書(第2回)はこちらから



議場感染症対策
環境整備

174万円

今回の補正予算を
ピックアップ

避難所用備品拡充

896万円

防災用備品として、折り畳み式簡易ベットやパーテーション、物置などの購入のほかに、感染症対策の消耗品を購入するための増額補正。



感染防止を考慮した避難所運営を重視
(6/19 町防災訓練時の酒々井小学校体育館)

子育て世帯等 臨時特別給付事業

2,215万円

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金が所得制限限度額以上のため対象外となった方に対し、対象となる児童一人につき10万円を支給するための増額補正。



子育て支援センターあいいいで楽しむ親子

中央公民館に パソコン21台

616万円

オンラインによる生涯学習の推進・学習支援のための環境整備として、パソコン21台とプロジェクター1台などを購入するための増額補正。

また、オンラインの環境整備に合わせ、行政手続きや情報報

信などの活用方法の講座等を開催し、新たな時代に沿った生活様式を確立するための学びの場を提供予定。

4回目

コロナワクチン接種

5,477万円

新型コロナウイルスの4回目接種の開始に伴い、接種業務やワクチン管理などの経費を増額補正。

▼接種対象者▲

3回目を接種し5ヶ月を経過した60歳以上の方及び18歳以上で基礎疾患を有する方、その他重症化のリスクが高いと医師が認める方。

4回目ワクチン接種の詳しい内容はこちらから



小中学校に プロジェクター

238万円

ICTを活用した授業環境整備のため、各小中学校に6台ずつ短焦点プロジェクターを設置するための増額補正。



中川調節池整備

565万円

大雨による洪水に対応するための中川調節池整備にあたり、用地単価を確定する必要があることから、不動産鑑定と土地評価業務を行うための増額補正。



令和元年10月豪雨時の被害状況(岩橋保育園前)

討 論

詳細な説明なく、いきなりの予算化は認めることができないため**反対**

竹尾 忠雄 議員

町の安全が確保され、安心して暮らすことができるよう**賛成**

小早稲美穂 議員

河川費に反対し、その他の予算には賛成する。

JR酒々井成田線路上流部に調節池を設置するための調査費564万9千円が計上された。14年前に計画した規模とほぼ同じ面積3.1ヘクタール、5万トン貯留できる調節池である。平成18年12月議会において中川防災事業(内訳:京成線軌道下の河川改修6億2千万円。調節池7億4千万円)が国の事業認可を受けたと報告があった。

住民の中でも、河川改修と調節池どちらが優先か意見が分かれている中で、町長は池ありきの予算を提案し、議会で3回否決されている。

今議会においては、突然「令和7年度完成予定」と説明があり、5億円以上の事業費と多額の年間維持費が見込まれる。大きな事業をするには丁寧な説明、町民の合意が前提である。今回、資料の提出や詳細な説明がなく、いきなり予算化されることは認めることができない。

治水対策として中川調節池整備にあたり、不動産鑑定・土地評価・修正設計業務の予算が増額補正された。前回の調節池整備議案の否決から10年以上が経つが、中川流域は、年々浸水被害の頻度が増し、ハザードマップも改訂されるなど中川流域の安全のためには調節池は必要であり、町にとって大変有意義な事業である。浸水被害に遭う恐れのある地域住民の方々に寄り添い、令和7年度末までの調節池完成を望む。町、町民の方々の安全が確保され、安心して暮らすことができるよう酒々井町の明るい未来のため賛成する。



議案第7号

消防団車両を更新

町消防団の機能強化のため、老朽化した小型動力ポンプ2台（第3分団・墨地区及び第11分団・伊篠地区）と小型動力ポンプ積載車2台（第4分団・上本佐倉地区及び第5分団・本佐倉地区）を更新するため、議会の議決を求めるもの。
 全員賛成により可決

議案第8号

げんき館は指定管理者による運営に

多世代の交流を促進し、健康の維持やいきがづくりを支援することなどを目的とした、酒々井町交流拠点施設「げんき館」の指定管理による運営に「株式会社グッドスタッフ」を指定することについて議会の議決を求めるもの。
 賛成多数により可決

▼指定管理者制度とは▲
 多様化する住民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、公の施設管理に民間のノウハウを活用しながら住民サービスの向上と経費の削減を図ることを目的とした制度です。

▼指定管理者制度とは▲
 多様化する住民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、公の施設管理に民間のノウハウを活用しながら住民サービスの向上と経費の削減を図ることを目的とした制度です。

交流拠点施設「げんき館」



げんき館は、どなたでも気軽に立ち寄ることのできる施設で、体操や運動などの活動や趣味活動を活かした日中の居場所づくり、交流会等を行う施設です。

場 所 東酒々井5丁目
 さるすべり公園隣
 利用時間 9時～17時
 休館日 月曜日・年末年始

討 論

有効に活用されることを期待し賛成

酒瀬川芳子 議員

教育民生常任委員会でげんき館の説明を受け、運営や指定管理の会社に不安を感じ反対したが、その後、関係している直売所を見学し、インターネットで会社を検索するなどして、信頼のおける会社と認識したことから、げんき館を有効に使用していただけることを期待し賛成する。

施設の設置目的にはそぐわない事業者と悪い反対

御園生活士 議員

指定管理予定事業者は、他自治体の温泉施設や農産物直売所などの受託実績があり、地元だけでなく他市町村からの利用者を呼ぶことで収益を上げることが最大の目的としており、そのような施設の指定管理者であることを望まれているようである。しかし、げんき館は受託施設と比較すると非常に小さな施設であり、さらに施設の設置目

的にはそぐわない事業者であると思う。

また、執行部より運営費用が安くなると説明があったが、対比する検討材料もなく、安くなる確約はない。げんき館は、町民が運営するのが好ましい丁度良いサイズである。町民運営になれば町の運営に関する基本的な考えとも合致し、町民活動が活発になると考えられるため、広く町民に働きかけてみるのも一手だったのではないか。その後、手を挙げる方がいない時には、応募者が複数社になるまで指定管理者を募集しても良いのではないかと思いい反対する。

放置するよりも何かに使うべきであり、消極的ではあるが賛成

白井 則邦 議員

委員会では、事業内容が不明確であることから反対した。しかし、委員会後、改めて担当課の話を聞くと、日常の活動として、ふらっと立ち寄れる居場所にするという話であり、何もしないよりも意義があると考えられる。

そもそも、この建物は、使にくい建物であり、活用する以前の問題があるが、現に建てられてしまったものを放置するよりも、何かに使うべきだという趣旨は理解できる。悩んだが、消極的とはいえ賛成する。



健康器具の備えなく、具体的な活用方針が示されなかつたため反対

齊藤 博 議員

反対の主な理由は二つである。まずは、「げんき館」は高齢者と他世代との交流を促進し、健康の維持、生きがいづくりを支援する目的で建てられた。しかし、施設には健康器具等の備えはなく、具体的な活用方針も答弁されなかつた。最初、業者からの応募が無かつたことだが、当然のように思える。

後付けの理由で、先ずは施設を建ててしまう町のあり方に問題がある。

次に、指定管理者に指名される(株)グッドスタッフは、町の資料によると、全国で9の都道府県に事業所があるが、主に「物品販売」を業にしているようで、「健康」「生きがいづくり」等の業務について精通しているとは考えられない。



元気に明るい日常を過ごすための施設として活用が期待できることから

賛成

小早稲美穂 議員

指定管理者による運営となるが、子どもから高齢者まで多世代の交流の促進や健康づくり、生きがいづくりの支援をするという当初からの目的は変えずに、散歩の途中で気軽に立ち寄ることができる施設であるだけでなく、困りごとの相談やその担当者の紹介、イベント等の開催が予定されているとのこと。

町民一人ひとりの住民福祉の向上や健康づくり、居場所づくりのため、「げんき館」という名前のおり、元気に明るい日常を過ごすための施設のひとつとして活用が期待できることから賛成する。

■追加議案■

議案第9号

一般会計予算を
増額補正

国のコロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」において、真に生活に困っている方々への支援措置の強化として、6500万4千円を増額し、補正後の予算総額を66億7217万5千円とするもの。
全員賛成で可決

予正補計一般会計
算書(第3回)
算書はこちら



追加議案での
補正予算の内容

住民税非課税世帯等
臨時特別給付金

5,575万円

令和3年度または令和4年度分の住民税均等割が非課税の世帯及び家計急変世帯に対し、1世帯あたり10万円を給付するための増額補正。
▼既に令和3年度住民税非課税世帯等臨時給付金を支給された世帯は対象外

子育て世帯生活支援
特別給付事業

882万円

低所得のひとり親以外の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行うため、令和4年4月分の児童手当または特別児童扶養手当の受給者で令和4年度分の住民税均等割が非課税である方に対し、児童1人あたり5万円を支給するための増額補正。

報告

報告第1号

一般会計予算の繰越

事業の進捗状況または国の補正予算の活用等により、「臨時特別給付金支給事業」や「宅地耐震化推進事業」など繰越明許費を設定した10事業の令和4年度への繰越額について議会に報告するもの。

▼繰越明許費とは▲

歳出予算のうち、予算成立後の事由によってその年度中に支出の終わらない見込みのものについて、翌年度に繰り越して使用することをいいます。

報告第2号

一般会計予算の
事故繰越

令和3年度中に事業執行が困難となった「プリアミエール酒々井空調機計器交換修繕事業」を令和4年度へ事故繰越の処理を行ったため議会に報告するもの。

▼事故繰越とは▲

歳出予算のうち、年度内に支出負担行為をしたもので避けがたい事故のために年度内に支出が終わらないものについて、翌年度に支出することをいいます。

報告第3号

水道事業会計予算の
繰越

「飯積地先水管橋測量・設計業務委託」及び「飯積地先水道管布設に伴う配水管布設替工事」を規定により予算繰越の処理を行ったため議会に報告するもの。

報告第4号

下水道事業会計予算の
繰越

「上岩橋地先雨水ポンプ整備事業」「公共下水道計画変更事業」など5事業について、規定により予算繰越の処理を行ったため議会に報告するもの。

議案

請願書にかかる

意見書を可決

6月10日、採択した請願にかかる2件の意見書案が地福美枝子議員より提出され、それぞれ賛成多数により可決されました。可決した意見書の内容は次のとおりで、それぞれ意見書を内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣に提出します。

- (提出者) 地福美枝子 議員
- (賛成者) 佐藤 修二 議員
- 齊藤 博 議員
- 酒瀬川芳子 議員
- 白井 則邦 議員

発議案第1号

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

義務教育費国庫負担制度は、教育の機会均等とその水準の維持向上をめざして、子どもたちの経済的、地理的な条件や居住地のいかにかわらず無償で義務教育を受ける機会を保障し、一定水準の教育を確保するとい

う国の責務を果たすものである。国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定のため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう求めるもの。

▼意見書とは▲

町の公益に関することについて、国や県など関係行政庁に対して町議会の意思として提出する文書のことです。

発議案第2号

国における2023年度教育予算拡充に関する意見書

子どもたちの健全育成をめざし、豊かな教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備をすすめる必要があるため、次の項目を中心とした予算拡充を求めるもの。

- 1. 災害からの教育復興に関わる予算拡充



小中学生一人に一台のパソコンが貸与され授業等で活用されています

- 2. 少人数学級や小学校高学年専科実現のため、教職員定数の改善
- 3. 義務教育教科書無償制度の堅持
- 4. 就学援助や奨学金事業の予算拡充
- 5. 総合型地域クラブの育成など、環境・条件の整備
- 6. バリアフリー化や洋式・多目的トイレなどの公立学校施設整備費の充実
- 7. 感染症による不安やストレスがないような財政措置
- 8. ICT環境整備促進の財政措置

請願

と

陳情

請願

国民に認められた憲法上の権利のひとつで、国や県や町に対して、それぞれ意見や要望がでる制度です。

担当の委員会に付託し審査を行い、本会議で採択か不採択かを最終的に決めます。採択された後、国や県などが行う内容のものは、関係機関に意見書を提出します。直接町政に関係するものは、町長に請願を送付します。

なお、提出にあたっては、1名以上の議員の紹介が必要です。

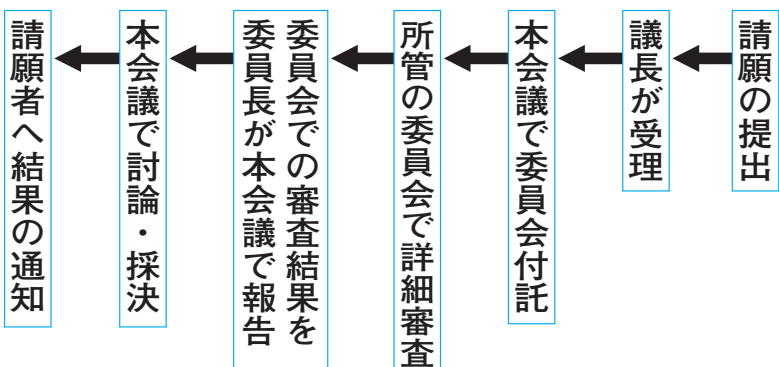
陳情

公の機関に対して特定事項について適切な措置をとってもらうため、その実情を訴えることです。

なお、議員の紹介は必要ありません。議員より特に意見がなければ、陳情の写しを全議員への配布と本会議での報告のみとなります。

町民の皆さんが町政などについて要望できる制度

請願審査の流れ



請願・陳情の提出方法はこちらから



各常任委員会での審査結果

◎…委員長 ○…副委員長

件名 (件名は一部省略)		審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第4号	町国民健康保険税条例の一部改正	4	0	原案可決
議案第6号	令和4年度一般会計補正予算(第2号) ※委員会担当分野	4	0	原案可決
議案第7号	財産の取得	4	0	原案可決

総務常任委員会

■総務課、企画財政課、税務住民課、会計室、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、その他の事務についての審査を担当

委員 ◎御園生／○内海川島／竹尾小早稲

件名 (件名は一部省略)		審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第5号	町介護保険条例の一部改正	5	0	原案可決
議案第6号	令和4年度一般会計補正予算(第2号) ※委員会担当分野	5	0	原案可決
議案第8号	町交流拠点施設げんき館の指定管理者の指定	2	3	原案否決
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	4	1	採 択
請願第2号	「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	4	1	採 択

教育民生常任委員会

■住民協働課、健康福祉課、教育委員会についての審査を担当

委員 ◎地福／○白井佐藤／齊藤金塚／酒瀬川

件名 (件名は一部省略)		審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第6号	令和4年度一般会計補正予算(第2号) ※委員会担当分野	4	0	原案可決

経済建設常任委員会

■経済環境課、まちづくり課、上下水道課、農業委員会についての審査を担当

委員 ◎須藤／○大石高崎／越川江澤



委員会とは

地方自治の事務は年々増加・複雑化し、町議会に提出される議案などの内容が幅広い分野にわたっています。

そこで、本会議における最終的な判断をする前に、よりきめ細やかに議案を調査するため、専門的な委員会に分かれて詳しく審議ができるように3つの常任委員会があります。

- ◎ 総務常任委員会
- ◎ 教育民生常任委員会
- ◎ 経済建設常任委員会

常任委員会の他に、決算に特化した審議を行う決算審査特別委員会や議会だより編集特別委員会など必要に応じて設置する特別委員会があります。

また、議会の運営に関することや議長からの諮問に関することを協議し、議会をスムーズに進めるために開く議会運営委員会があります。




執行部からの詳細な説明を受け、きめ細やかな案件の審査を行います。

本会議での 議決結果

賛成・・○ 反対・・× (議長は採決に加わりません)

議案番号	6月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		採決結果	小早稲	白井	大石	酒瀬川	金塚	須藤	御園生	川島議長	齊藤	内海	佐藤	江澤	竹尾	地福	越川	高崎
<条例の一部改正>																		
1	専決処分の承認を求めることについて (町税賦課徴収条例等の一部改正) …納税者に不利益が生じないように、条例等の一部を改正するもの。	承認 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
2	専決処分の承認を求めることについて (町都市計画税条例の一部改正) …納税者に不利益が生じないように、条例の一部を改正するもの。	承認 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
3	専決処分の承認を求めることについて (町国民健康保険税条例の一部改正) …納税者に不利益が生じないように、条例の一部を改正するもの。	承認 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
4	町国民健康保険税条例の一部改正 …新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る保険税の減免措置期間を延長するために改正するもの。	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
5	町介護保険条例の一部改正 …新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る保険料の減免措置期間を延長するために改正するもの。	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
<令和4年度補正予算>																		
6	[掲載：2頁～3頁] 一般会計補正予算(第2号) …防災対策費8,955千円、子育て世帯等臨時特別支援事業22,151千円、河川改修事業5,649千円など合計1億6,088万5千円を追加し、補正後の予算総額を66億717万1千円とするもの。	可決 (賛13・否2)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○
<財産の取得>																		
7	[掲載：4頁] 財産の取得 …町消防団の老朽化した小型動力ポンプ及び小型動力ポンプ積載車の購入のため議会の議決を求めるもの。	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○



専決処分とは？

議会が議決すべき事項を、時間的に議会の招集を待てない緊急な場合などに、町長が代わって意思決定をすることをいいます。

専決処分の後には、議会に報告し承認を求める議案の提出が必要です。

本会議での 議決結果

賛成・・○ 反対・・× (議長は採決に加わりません)

議案番号	6月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		採決結果	小早稲	白井	大石	酒瀬川	金塚	須藤	御園生	川島議長	齊藤	内海	佐藤	江澤	竹尾	地福	越川	高崎
<指定管理者の指定>																		
8	[掲載ページ：4頁～5頁] 町交流拠点施設げんき館の指定管理者の指定 …管理を行う指定管理者並びに指定期間について議会の議決を求めるもの。	可決 (賛13・否2)	○	○	○	○	○	○	×	—	×	○	○	○	○	○	○	○
<追加議案：補正予算>																		
9	[掲載ページ：5頁] 一般会計補正予算(第3号) …低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金事業8,816千円、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業55,745千円など合計6,500万4千円を追加し、補正後の予算額を66億7,217万5千円とするもの。	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
<請願>																		
1	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書 …義務教育の円滑な推進と義務教育の水準に格差が生じないよう義務教育費国庫負担制度の堅持について政府及び関係行政官庁に意見書の提出を求めるもの。 (請願者) 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体 千葉県連絡会長 秋田秀博 (紹介議員 白井則邦 議員)	採択 (賛9・否6)	×	○	×	○	×	×	○	—	○	○	○	○	○	○	×	×
2	「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書 …子どもたちの健全育成をめざし豊かな教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層進める必要があることから、政府及び関係行政官庁に意見書の提出を求めるもの。 (請願者) 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体 千葉県連絡会長 秋田秀博 (紹介議員 白井則邦 議員)	採択 (賛9・否6)	×	○	×	○	×	×	○	—	○	○	○	○	○	○	×	×
<発議案> 議員提出による議案																		
1	[掲載ページ：6頁] 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書 …請願第1号が採択されたことを踏まえ、その趣旨に沿い内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣に意見書を提出するもの。 (提出者 地福美枝子 議員 他4名)	可決 (賛9・否6)	×	○	×	○	×	×	○	—	○	○	○	○	○	○	×	×
2	[掲載ページ：6頁] 国における2023年度教育予算拡充に関する意見書 …請願第2号が採択されたことを踏まえ、その趣旨に沿い内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣に意見書を提出するもの。 (提出者 地福美枝子 議員 他4名)	可決 (賛9・否6)	×	○	×	○	×	×	○	—	○	○	○	○	○	○	×	×

一般質問

町 の 考 え を 問 う

ここが聞きたい

一般質問とは、議員が、事務の執行状況や将来の方針などについての報告や説明を町長などの執行機関に求めることです。

6月定例会では、6月9日と10日の2日間で10名の議員が登壇し、町政について質問しました。

ここでは、質問と答弁を要約した内容を質問順にお知らせします。

※今回の令和4年第2回定例会の会議録（9月上旬発行予定）は、インターネットまたは図書館でご覧いただけます。



1 (P11)	大石 法子 議員	▶ 地方創生臨時交付金の活用 ▶ 带状疱疹ワクチンの助成
2 (P11)	酒瀬川芳子 議員	▶ 通学路危険個所の改善 ▶ 学校トイレの現状
3 (P12)	江澤 眞一 議員	▶ 酒々井町介護事業等について
4 (P12)	金塚 学 議員	▶ 安心・安全なまちづくりの推進 ▶ 町の活性化及び快適な住環境 ▶ 住民の更なる利便性の向上
5 (P13)	地福美枝子 議員	▶ 平和問題 ▶ 国民健康保険税及び均等割 ▶ 学校給食 ▶ 補聴器購入の補助 ▶ インボイス制度
6 (P13)	竹尾 忠雄 議員	▶ 無電柱化事業 ▶ 道路問題 ▶ 京成宗吾参道駅バリアフリー化 ▶ 文化財の活用 ▶ 良好な景観形成は町民の願い
7 (P14)	白井 則邦 議員	▶ 青少年交流の家 ▶ 史跡墨古沢遺跡整備基本計画（案） ▶ 酒々井町公共施設等総合管理計画
8 (P14)	御園生浩士 議員	▶ 会計検査院の調査 ▶ 町の道路・河川等の管理 ▶ コロナ禍の学校教育 ▶ 町職員の分限・懲戒処分に関する規定 ▶ 盛り土の規制強化の法改正
9 (P15)	小早稲美穂 議員	▶ 中川流域治水対策 ▶ 公共施設の利便性向上 ▶ ヤングケアラー
10 (P15)	齊藤 博 議員	▶ 酒々井町公共施設等総合管理計画 ▶ 家族介護慰労金支給事業 ▶ 前期基本計画における土地利用

※各議員の質問事項については、本誌に掲載してある質問をゴシック体で表記しています。



議会の様子（録画）を公開しています

議員下のQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

本会議録画中継
はこちらから→



問 交付金を活用した物価高騰対策の実施を

答 担当課で計画を立案している

問 新型コロナウイルス感染症の長期化、ウクライナ情勢により、原油をはじめとするエネルギー価格や食料品が高騰し、町民生活や中小・小規模事業者等に大きな影響を及ぼしている。地方創生臨時交付金の有効活用が求められているが、具体的な活用を伺う。また、学校給食費、水道料金の値上げについて、どのように考えているか。

企画財政課長 各課に同交付金の目的に沿った計画の立案をお願いしている。

なお、国から活用事例が示されており、高騰した給食の食材に対応するために同交付金を活用することができる。

学校教育課長 値上がりの少ない食材の使用や献立の工夫により、これまでと変わらない給食を提供できているが、今後も物価高騰が続く、工夫だけで対応できない場合は、賄い材料費の補正を検討する。

上下水道課長 コロナウイルス等が原因で経済的に苦しい場合は、申し出があれば個別に対応していく。

対

帯状疱疹ワクチン接種費用の助成を

問 帯状疱疹の発症率は50歳を境に急上昇し、60歳代でピークを迎える。帯状疱疹ワクチン接種は高額のため、家庭経済が冷え込む中、積極的な接種が差し控えられている状況であるが、町独自の接種費用の助成は考えられないか。

健康福祉課長 現在、50歳以上の方に對し国産の水疱ワクチンと海外製の带状疱疹ワクチンの2種類が带状疱疹の予防として使用できるが、定期予防接種の対象とはなっていない。全国的にはいくつかの自治体がワクチン接種の助成を行っているが、今後、国の動向や各自治体の取り組み状況などを確認しながら、助成について検討していきたい。



大石 法子議員



問 通学路の危険箇所は改善されたのか

答 安全対策は全て完了している

問 令和3年度通学路における合同点検での8か所の危険・要注意箇所は改善されたのか。

学校教育課長 看板設置、道路ペイント等の物理的な対策のほか、見守り、交通安全指導を含めると、8箇所全ての安全対策が完了している。

問 県道宗吾酒々井線の酒々井小学校近くに、安全確保のため「学校あり」の道路標識は設置できないのか。

学校教育課長 7月の通学路合同点検で道路管理者や保護者、交通安全協会等と協議し、必要な対策を講じていく。

問 酒々井小学校の通学路になっている、県道宗吾酒々井線の裏道は道路幅が狭く、最近アパートが建設されバイクなどの通行が増え、登下校時には危険である。通学路としての安全面からの対策は考えているか。

学校教育課長 PTAの校外指導部が見守りを行い、児童が安全に登校できるように配慮してもらっている。教育委員会も工事現場周辺に警備員を配置するように、建設会社に依頼し、学校には児童生徒に交通安全指導を繰り返している。

改

学校のトイレの改善を

問 最近、便秘で悩んでいる子どもが増えているようだが、その原因の一つに学校のトイレに問題があるようだ。酒々井小学校南校舎のトイレは改修されていないと聞いたが、和式トイレが多く、老朽化したままで改修されなかったのはなぜか。改修されていないトイレは今後改修されるのか。

こども課長 南校舎は、学校や児童の利用実態などを把握したなかで、平成28年度にトイレを洋式化するなどの施設改修を実施した。今後は「学校施設長寿命化計画」に基づき、計画的な整備・改修等を行い、教育環境の整備に努めていきたい。

問 小中学校は緊急避難場所にもなっているため、災害時におけるトイレの対応はどのように考えているのか。

こども課長 頻発する自然災害発生時の避難の際への対応も想定し、多様な避難者が利用可能なトイレへと学校施設を改修するなど、危機管理部門とともに検討していきたい。



酒瀬川 芳子議員



問

新たに特別養護老人ホームを整備
するとのことだが状況は

答

令和6年度に開設する事業者の公募
を行っている



江澤 眞一 議員



町の介護事業等の状況について伺う。

問 令和3年度の介護認定者を段階別に伺う。また、前年度との比較について併せて伺う。

健康福祉課長 要支援1が118名で前年度比10名減、要支援2が142名で6名増、要介護1が242名で11名増、要介護2が147名で11名増、要介護3が109名で5名増、要介護4が123名で10名増、要介護5が65名で3名減、全体で946名で30名増となっている。

問 特別養護老人ホームと介護老人保健施設の令和3年度の利用状況について伺う。

健康福祉課長 特別養護老人ホームの入所者は108名、介護老人保健施設の入所者は48名となっている。

問 特別養護老人ホームの新たな施設整備を検討することだが具体的に伺う。

健康福祉課長 特別養護老人ホームの入所待機者解消に向けて令和6年度に開設することとして、100床程度の特別養護老人ホームの整備運営事業者

の公募を行っている。

問 地域密着型サービス、地域密着型介護予防サービスの令和3年度の利用状況を伺う。

健康福祉課長 町内の地域密着型通所介護事業者は5施設で98名が利用し、認知症対応型共同生活介護事業所は1施設で9名が利用している。なお、地域密着型通所介護予防サービスを提供する事業者は町内にはない。

問 令和3年度の総給付費の額を伺う。前年度との比較について併せて伺う。

健康福祉課長 令和2年度は11億8,973万7,021円、令和3年度は12億4,287万1,357円であり、5,313万4,336円の増となっている。

問 福祉タクシーの利用状況と今後の対応について町の考えを伺う。

健康福祉課長 昨年度の利用状況は、介護認定要支援2以上の方が118名、身体障害者手帳2級以上、療育手帳A以上の方70名が利用している。今後は、利用者の状況などから対象者などの検討をしていきたい。

問

ミサイル攻撃を考慮した避難施設の
計画は

答

避難実施要領に基づき避難誘導を
行う



金塚 学 議員



問 ミサイルが日本に飛来する可能性

がある場合、全国瞬時警報システム（Jアラート）を活用し、防災行政無線から特別なサイレンとメッセージが流れ、携帯やスマートフォンに緊急速報が配信されることになっているが、町の対応と避難施設の計画について伺う。

総務課長 全国瞬時警報システム（Jアラート）が伝達された場合、町は速やかに防災配信メール、SNS等により、住民への屋内避難を伝達する。着弾直後の応急的な対応は町で行うが、攻撃が継続し、住民避難が必要な場合は、国や県の避難指示に基づき、町は避難実施要領を作成して、避難誘導を行うこととなる。

JR酒々井駅の利便性向上のため、次の2点を伺う。

問 ホーム屋根が8両分しかなく、快速利用者が増雨時に困っている。屋根の延長について、町は事業者と協議しているのか。

企画財政課長 JRに対し、屋根の改修及び延伸を要望しているが、整備に

は至っていないので、引き続き、要望していく。

問 JR酒々井駅の利用者でハトの糞に困っている人は多い。特に改札内の対策は事業者と協議されているのか。



JR酒々井駅構内

まちづくり課長 JRへ要望を行っており、定期的な清掃、ハトの糞害低減に向けて、捕獲用の罠を設置したとJRから回答いただいている。

問 町では、デマンド交通「しすいふれ愛タクシー」が運行されているが、小さなエリアだけを回る「乗合バス」（コミュニティバス）の検討もするべきと考えるが町の考えを伺う。

企画財政課長 利便性を考慮した移動手段を検討しているが、他の自治体で、グリーンスローモビリティを活用して、一部の地域を対象として当該地域の住民が主体となって運行している事例があるので、調査していきたい。

問

アメリカと核の共有などの議論があるが、町長の考えは

答

国政の場で十分な議論をすべき



地福 美枝子議員



問 「軍事費を1兆円に」「核をアメリカと保有」などの議論があるが、町民の安全や暮らしを守る責任を持つ町長はどう思うか。

町長 日本の平和と安全の確保のための防衛のあり方や憲法改正については、我が国の安全保障に関して責任を持つ国政の場において十分な議論がなされるべきものと考えている。

高い国保税均等割の減免を

問 18歳までの均等割をなくした場合の総額は。

税務住民課長 令和3年度の実績から求めると232万円になる。

問 今年度の保険料は引き上げか。

税務住民課長 前年度の税率等を据え置くこととしている。

学校給食費の無償化を

問 物価高のなかで、学校給食の現状はどうか。

学校教育課長 原材料費は全体的に上昇している。その中で食材の組み合わせの工夫等により、現段階では安全で美味しい給食が提供できている。

問 給食費の無料化をさらに拡充する

べきと思うが。

学校教育課長 現在、第3子以降の児童生徒の給食費を免除しており、更なる免除等は困難と考えている。

加齢性難聴について

問 高い補聴器の購入に補助を。

健康福祉課長 障害者施策として、身体障害者手帳をお持ちの方を対象に1割の自己負担で補聴器を使用していただいては、高齢者施策としての助成については、今後の検討したい。

問 健康診査の項目に入れてはどうか。

健康福祉課長 現行の健診に聴力検査は入っていないが、検討したい。

インボイス制度の影響は

問 インボイス制度とはどういうものか。

税務住民課長 消費税の複数税率に対応した仕入税額控除の方式として令和5年10月1日から適格請求書等保存方式、いわゆるインボイス制度が導入されることになる。適格請求書とは「売手が買手に対し、正確な適用税率等を伝えるための手段」であり、一定の事項が記載された請求書等をいう。

問

会計検査院の調査結果は

答

指摘を受けており、現在適宜対応している



竹尾 忠雄議員



問 令和4年1月17日から行われた国の会計検査院の調査結果を伺う。

まちづくり課長 「平成30年度工事完了と報告したが、令和元年5月17日まで延長されていた」「事業の繰越手続きが行われていない」と指摘を受けた。

問 国に虚偽報告をしたことは「あつてはならない事案」だと思うが、町長の認識を伺う。

町長 事実関係を国と協議等しているもので、結果に基づいて適宜対応している。

問 議会には「完了しない」と議決を受けたにも関わらず、なぜ国への手続きを行わなかったのか。また、年度内に工事が完了しなかった理由は何か。

まちづくり課長 報告書を取りまとめているので、取りまとめ次第報告する。

問 会計検査を受ける前に本件の説明に行ったのは誰か。その目的は。

まちづくり課長 会計検査院には、副町長、まちづくり課長、職員1名で行き、未竣功工事があったと説明した。

問 令和3年度から始まった10年計画で、街路樹の全部を伐採したが、その理由と伐採した本数を伺う。

まちづくり課長 無電柱化工事の支障になるため、244本を伐採した。

計画的な道路修繕の実施を

要望 全町的に道路舗装の傷んだ箇所があるので、計画的な修繕を要望する。

宗吾参道駅バリアフリー化を促進

問 宗吾参道駅のバリアフリー化を要望しているが、利用者が多い成田市と共同で事業者へ要望書を提出したのか。企画財政課長 まだ成田市と具体的な協議には至っていない。

町内にある文化財の活用を

問 文化財「苧邸」「相川邸」の活用、一般公開の見通しを伺う。

生涯学習課長 観光拠点として整備を考えているが、現在、具体的な方法と公開時期を検討している。

良好な景観は町民の願い

問 県道宗吾酒々井線の京成跨線橋周辺から見える筑波山や田園の景色が絶賛されている。今は雑草等が繁茂し、見ることができない。景観条例を制定した町として県に要望すべきと思うが、まちづくり課長 印旛土木事務所に依頼している。

問

酒々井町公共施設等総合管理計画の作成目的は

答

施設の統廃合や長寿命化を計画的に行っていく

問 酒々井町公共施設等総合管理計画の作成目的は。

企画財政課長 同計画に基づき、長期的な視野をもって、施設の統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化するとともに、最適化を図っていく。

問 同計画において、全庁的な取り組み体制の構築のため、副町長を委員長とするファシリティマネジメント戦略会議が設置されることになっているが、

下宿ベース、げんき館など新しい施設を設ける時に、施設の必要性を全庁的に検討するこの会議は開かれたのか。

企画財政課長 個別施設の検討は担当課で行っている。但し、状況によってはファシリティマネジメント担当から意見を述べることもある。

「青少年交流の家」改善点は

問 青少年交流の家について、裁判が続き、建物が使えない状況が長年続いている。同じような失敗を犯さないため、町として改善すべき点は。

教育次長 裁判が審理中であり、裁判の詳細な内容については、町情報公開



自井 則邦議員



問

工事完了報告を提出する時の最終決裁者は誰か

答

詳細は把握していない

問 会計検査院の調査では、通称横町の歩道の整備や無電柱化の工事が、国の社会資本整備総合交付金によって行われていたが、未完了の工事について、

虚偽の完了報告を行い、本来交付金で賄う工事を町民の血税によって返金手続きをしなければならなくなった。国・県への工事完了報告を提出する時、町の最終決裁者は誰か伺う。

まちづくり課長 手元に資料がないので、詳細は把握していない。



御園生 浩士議員



問 東酒々井地先の中川2号幹線改築工事の進捗状況を伺う。

上下水道課長 当該工事は令和4年2月24日に契約し、準備を進めてきたところだが、工事施工箇所に隣接する店舗の代替駐車場の確保に不測の期間を要することから、当初の工期である令和4年5月31日より9月30日に工期を延伸し事業を進めている。



酒々井PAに隣接する墨古沢遺跡
※遺跡はイメージ

実施にあり、補助金等を有効に活用し、また町総合計画等の検討しながら執行していきたい。

生涯学習課長 今年度、基本計画を策定中であり、また用地交渉等協議中の案件もあり、建物の規模・構造も検討中であるので、答弁は控える。なお、

問 史跡墨古沢遺跡整備基本計画(案)において、敷地・建物整備費用、施設の維持管理費用、運営費は、どれくらいかかる予定なのか。



不適切な事務処理により返還金が
生じることとなった
町道02-009号線の無電柱化等工事



改築工事が予定されている
中川2号幹線(くすりの福太郎隣)

問 中川流域治水対策事業の早期実施を

答 事業化に向けて補正予算を計上した

問 中川流域治水対策について、第6次酒々井町総合計画の治水対策の強化として、中川流域での河道改修・調節池整備等の推進を主な取組のひとつとしているが、今後の計画を伺う。

町長 治水対策として最も有効な施設である中川調節池の整備については、まちづくり交付金等を財源に見込んで計画してきたが、事業期間の終了等により事業化に至らなかった。今回、緊急自然災害防止対策事業債の対象が拡大されたことから財源に充て事業化することとし、関連する委託費を今定例議会の補正予算に上程している。

公共施設の利便性向上を
問 公共施設の男子トイレや多目的トイレへのサニタリーボックスの配置・和式トイレの現状と今後の整備方針について伺う。

企画財政課長 役場、中央公民館、プリミエール酒々井等の多目的トイレにはサニタリーボックスを設置しているが、個別のトイレには設置していないので、各施設ごとに検討されるものと考えている。また、各公共施設利用者



小早稲 美穂 議員



からのトイレに関する要望の多くが、和式トイレから洋式トイレへの変更の要望であることから、洋式トイレに変更している公共施設が多い。

ヤングケアラー相談体制の充実を

問 子どもたちへ「ヤングケアラー」「子ども家庭支援員」の広報及び町・学校・教育委員会からの支援体制と今後の体制について伺う。

学校教育課長 ヤングケアラーの問題は表に出にくく、把握しづらい性質があることから、児童生徒に対し、子ども家庭支援員やヤングケアラーの説明や、生活アンケートの工夫をしたりするなど、継続して把握に努めるよう各学校に依頼していく。

健康福祉課長 昨年6月から家庭だけで解決できない困り事などに介入する「子ども家庭支援員」を配置して相談対応と支援を行っている。今後も関係機関と連携し寄り添った支援を行っていく。また、社会問題を取り上げた各種セミナーなどを開催し、町民向けの啓発活動を通じて、早期に発見できるような環境づくりに努めていく。

問 公共施設等総合管理計画の進捗状況は

答 概ね計画通りに完了した

問 「公共施設等総合管理計画」では、令和3年度までに13施設の新設及び修繕が計画されているが、完了の有無、事業費及び財源内訳等を伺う。

企画財政課長 概ね計画通りに完了しており、総事業費は約12億円となり、国費等の補助金を活用した。

問 令和4年度以後の計画があれば事業名、計画年度及び事業費等を伺う。

企画財政課長 計画が完成していない施設もあるので、今年度中には計画が策定できるよう取り組んでいく。

問 計画の策定及び見直しは、副町長が委員長の戦略会議で行うのがルールだが、「げんき館」等の新設等についての審議経過を伺う。

企画財政課長 現時点では各担当課で対応している。今後どのような形が良いのか検討していきたい。

家族介護労金支給事業の拡大を

問 自宅で介護を受けている要介護3以上で、1年間介護サービスを利用していない世帯に10万円を給付しているが、まるで「介護サービスを利用しないこと」を奨励しているようにさえ思われる。該



齊藤 博 議員



当者が6人という事業を継続している目的及び効果を伺う。

健康福祉課長 介護認定要介護3以上で介護サービスを利用せずに在宅介護を家族で行っている方の負担軽減と福祉増進を目的としており、介護の負担を労っている。

問 在宅介護世帯への援助拡大を図る考えはあるのか。

健康福祉課長 既存の高齢者サービスを充実させ、ニーズに応じた必要な支援を検討していきたい。

駅周辺の土地利用構想は

問 二つの酒々井駅周辺の中市街地は商業的土地利用を促進するとされているが、具体的な構想及び無電柱化事業との整合性を伺う。

副町長 両駅を中心としたエリアを商業系ゾーンと位置付けているので、今後も用途地域の内容に沿った土地利用の誘導を図っていく。

まちづくり課長 無電柱化事業は商業的土地利用を促進するために行うものではない。



不法投棄等監視員に聞きました

- ① 酒々井町はどんなところ？
 ② 活動での大変なことや苦労したことは？
 ③ 町にどのような事を期待しますが？

① おぎゃーっと生まれて70年。景色も大分変わりました。

② ゴミのポイ捨てが多く、道路に散乱している所があちこちに見られます。なんとかしたいものです。

③ アウトレットも営業して、町全体のまちづくりをもっとよく考えてほしいものです。



しのはら ひさお
篠原 久雄さん

① 古里と思えるほどの時間を過ごしている所。自然豊かな歴史に富んだ住みやすい街。

② 監視活動で大変なことや苦労したことが浮かんでできません。職員の方の配慮で楽しく活動しているからです。

③ 監視員の視点から言えば、監視活動することより不法投棄させない環境を整備することが重要かと考えます。



かざま のぶお
風間 信男さん

① 自然がたくさん残っている所でゆっくりと時間をかけて考えさせてくれる所です。

② 監視員の活動は活発です。各個人がポイ捨てを止めない限り永遠と続き、後始末を強いられる。

③ 地形として町内を一巡しても四方4km位の町です。その中で自転車専用道路をもっと増やしてほしいです。



あだち はじめ
安達 肇さん

① 転居して45年。本佐倉城跡、酒々井宿等古い歴史のある第2の古里です。

② 夏の猛暑日に、汗を拭きながら電化製品やペットボトル、缶など大量の不法投棄物を収集したことです。

③ 防犯カメラの設置により、犯罪の抑止や不法投棄物の防止等で町を明るく快適な生活が送れる町になるよう期待します。



たけの しんじ
竹野 眞治さん



不法投棄された冷蔵庫や洗濯器を回収



散乱ごみの回収

町より酒々井町不法投棄等監視員として委嘱を受けた16名の方々が、廃棄物や残土の不法投棄防止のため、毎月1回の町内一斉パトロールや散乱ごみの撤去などをはじめとしたさまざまな活動をされています。



- | | | | | | |
|--------|-------|--------|-------|-------|--------|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 |
| 小早稲 美穂 | 大石 法子 | 御園生 浩士 | 江澤 真一 | 白井 則邦 | 酒瀬川 芳子 |

ある識者が高齢者の皆様に対し、「貢献者」とお呼びするようにしている、また、ある先人は「幸福者」の漢字を使っているとの話を聞いた。どちらも尊敬の念が感じられて心が癒された瞬間だった。

編集にあたって

また、9月議会より議場は中央庁舎3階となります。詳細は議会事務局にお問い合わせください。
 ☎ (496) 1171
 (内線271、272)

9月定例会のお知らせ

次の定例会は、8月31日に開会する予定です。
 なお、感染症予防対策として、本会議場内で傍聴できる人数を制限する場合があります。傍聴を希望される方は感染症予防対策へのご協力をお願いします。